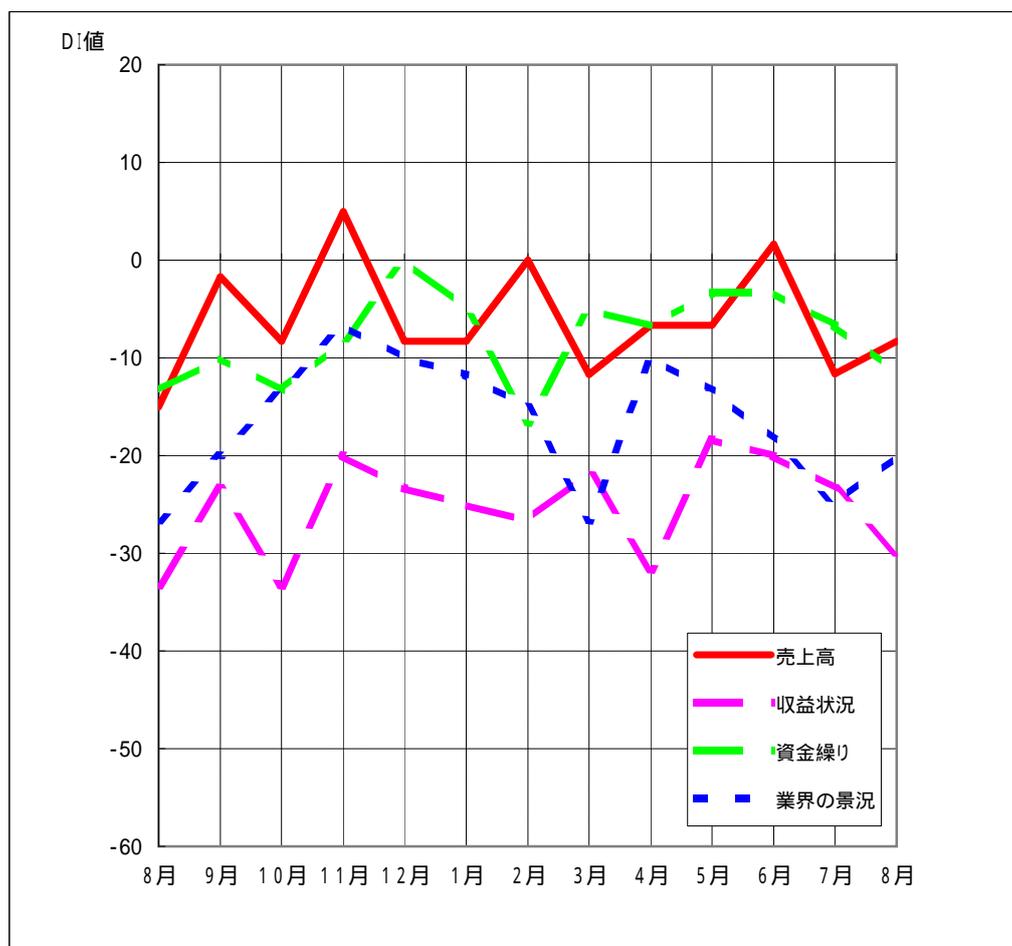


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成17年8月～平成18年8月

単位:ポイント



	H17					H18							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
売上高	-15.0	-1.7	-8.3	5.0	-8.3	-8.3	0.0	-11.7	-6.7	-6.7	1.7	-11.7	-8.3
収益状況	-33.3	-23.3	-33.3	-20.0	-23.3	-25.0	-26.7	-21.7	-31.7	-18.3	-20.0	-23.3	-30.0
資金繰り	-13.3	-10.0	-13.3	-8.3	0.0	-5.0	-16.7	-5.0	-6.7	-3.3	-3.3	-6.7	-11.7
業界の景況	-26.7	-20.0	-13.3	-6.7	-10.0	-11.7	-15.0	-26.7	-10.0	-13.3	-18.3	-25.0	-20.0

8月のDI値をみると、前年同月より全項目で好転した。「売上高」は前年同月より6.7ポイント改善し、マイナス1桁台に推移。「収益状況」においては、3.3ポイントの改善でマイナス30となった。「資金繰り」については1.6ポイント改善しマイナス10%台に推移、「業界の景況」については6.7ポイント改善しマイナス20.0となった。

ここ3ヶ月の傾向をみると、「売上高」、「業界の景況」で一進一退に推移、「収益状況」、「資金繰り」で緩やかではあるが、下降傾向を辿っている。

組合の特記事項からは、製造業では、「鉄鋼・金属」及び「一般機器」の一部で受注量増加により多忙との報告があるが、全体では売上減、景況感減とする報告が多い。

また、非製造業では、「卸売業」の一部で売上増とする報告があるが、全体では製造業同様である。

県内の中小企業は原油等の高値推移を中心に収益が圧迫され、相変わらず先行き不透明で厳しい状況が続いていることが伺われる。